

2026 年 9 月

各 位

一般社団法人日本ダクトイル鉄管協会
中国四国支部長 村 上 裕 之

2026 年度 ダクトイル鉄管協会セミナーのご案内

皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から本協会の活動に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本協会では水道事業の様々な課題解決のサポートを目指し、毎年、学識経験者や国等関係機関および事業体の方々を講師にお招きしてセミナーを開催しております。今年度、広島会場においては下記のとおり開催しますのでご案内申し上げます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日 時 2026 年 11 月 24 日(火)13 時 20 分～16 時 30 分 (受付 12 時 45 分～)

2. 場 所 広島県民文化センター 多目的ホール (別紙 案内地図参照)
広島市中区大手町一丁目 5-3 TEL 082-245-2311

3. 内 容

講演Ⅰ「管路が 100 年使える時代、附属設備をどう管理するか」

横浜市水道局 給水サービス部長 穴戸 由範 氏

講演Ⅱ「上下水道一体による地震対策の必要性と課題について」

東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境学科 特任教授 滝沢 智 氏

※ 詳細については 別紙-1 プログラムをご覧ください。

4. 参加費 無 料 (交通費等は各自でご負担願います)

5. 申込方法

協会 Web サイトからセミナー広島会場(中国四国支部)の参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえメールにてお申込みください。

ダクトイル鉄管協会  <https://www.jdpa.gr.jp/>



6. 申込書送付先 : chushikoku@jdpa.gr.jp

一般社団法人日本ダクトイル鉄管協会 中国四国支部
(件名)『セミナー申し込み』と明記してください。

7. 申込期限:2026 年 11 月 5 日(木)まで

8. 共催・後援

共催:公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会 中国・四国支部

後援:公益社団法人日本水道協会 中国四国地方支部

公益社団法人日本技術士会 中国本部上下水道部会

(主催)一般社団法人日本ダクティル鉄管協会 中国四国支部

◆◆◆ 連絡事項 ◆◆◆

(1) セミナー講演資料

当日会場にて配付します。

(2) 全国上下水道コンサルタント協会 中国・四国支部認定「CPD プログラム受講証明書」の発行

発行申請登録の準備のため、希望される方は申込書の希望申請項目で事前にお知らせください。

なお、発行にはアンケートへのご回答が必須となります。セミナー終了後にアンケート用紙を受付に提出していただきますようお願いします。

(3) パネル展示のご案内

ダクティル鉄管に関するパネル・模型などを会場入口前に展示しています。

このパネル・模型などは、水道週間や各種イベント等への無料貸出しも行っております。ぜひ開演前や休憩時間にご覧いただき、お気軽にお問合せください。

《お問い合わせ》 一般社団法人日本ダクティル鉄管協会 中国四国支部 担当:日野

E-MAIL:chushikoku@jdpa.gr.jp TEL:082-545-3596

※事前のお問い合わせはE-MAILをご利用いただきますようお願いいたします。

2026年度 ダクタイル鉄管協会セミナー

日時:2026年11月24日(火)13時20分～16時30分 (受付は12時45分～)

会場:広島県民文化センター 多目的ホール

プログラム

時 間	内 容	担当・講師
12:45 ～13:20	受 付 (2階 ホール出入口前)	
13:20	開 会 挨 拶	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会
13:30 ～14:50 (80分) 質疑を含む	講演Ⅰ 管路が100年使える時代、 附属設備をどう管理するか 【概要】 将来にわたり安定した水道サービスを提供するため、横浜市では、施設や管路のアセットマネジメントを推進してきました。近年、技術の進歩により、管路は100年以上の使用が期待されています。一方、仕切弁や消火栓、空気弁などの附属設備は管路に比較して耐用年数が短く、維持管理や更新のあり方が課題となっています。 本講演では、今後の更新需要と財政への影響を踏まえて実施した分析結果を紹介するとともに、管路長寿命化時代における附属設備の維持管理の取組についてお話しします。	横浜市水道局 給水サービス部長 穴 戸 由 範 氏
14:50 ～15:00 (10分)	休 憩 ～ご案内～ 会場前のパネル展示などご覧ください	
15:00 ～16:20 (80分) 質疑を含む	講演Ⅱ 上下水道一体による地震対策の 必要性和課題について 【概要】 令和6年元旦の能登半島地震の経験を踏まえて、国(国土交通省)は、各市町村の重要施設に通ずる上水道と下水道を一体的に耐震化する方針を打ち出しました。これを受けて水道および下水道事業者は、耐震化計画を立案・推進しているものの、耐震化の実現には時間と費用が必要です。また、上水道と下水道では耐震化の考え方にも違いがあり、相互の理解と協力、さらに水道事業者には、より一層の努力が必要となっています。 本講演では、上下水道一体による地震対策を加速するため、その必要性和課題について考えます。	東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境学科 特任教授 滝 沢 智 氏
16:20 ～16:30	閉 会 挨 拶 (アンケートにご回答ください)	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会

－ 会場のご案内 －

■ 会場

広島県民文化センター（多目的ホール）

広島市中区大手町一丁目5-3

TEL：082-245-2311



■ 交通アクセス

【バス・電車：「紙屋町」「紙屋町西」で下車】

広島駅から・・・・・・・・・・・・・・・・バス・電車で約15分

広島バスセンターから・・・・・・・・徒歩約3分

広島港から・・・・・・・・・・・・・・・・バス・電車で約30分

アストラムライン本通駅から・・・・・・・・徒歩約2分



会場・アクセス案内 URL：<https://www.rcchall.jp/bunkac/>

■ 駐車場

地下有料駐車場・・・収容台数に限りがあります。またご利用いただけるお車の大きさに制限がございます。

約30台収容可能（30分 200円）

駐車可能車両・・・車高2.2m/車長5.5m/車幅2.5m以下

※地下駐車場が満車の場合および車両制限を超えるサイズのお車に関しましては、近隣の有料駐車場をご利用ください。